

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	6	指標名	福祉ボランティア活動や支え合い活動への参加意向がある市民の割合	単位	%	5総振ページ	47
策定時		52.8					
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末		53.3					
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)		60.0					
10年後目標値 (H32年度末)		70.0					
H26末値による 中間評価結果			維持	10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後 目標値を達成している場合のみ)			
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度	実施内容						
H23・H24	地域住民による支え合い、助け合いのしくみを構築するために、地域安心ふれあい事業を推進。見守り活動については、自治会や民生委員を中心に、支え合いマップを活用して実施。						
H25	地域住民の支え合いや助け合いの仕組みづくりを進めるため、ふれあい見守り活動といいきき・元気サポート制度により、市民の方々に誰もが地域福祉の担い手であり、受け手であるとの意識の醸成に努めた。						
H26	支えあいの意識の機運を高めるため、ふれあい見守り活動を推進。31自治会で支えあいマップの作成・更新を実施。						
H27	「避難行動要支援者名簿」を作成し、自治会、民生委員に提供。災害発生時に迅速に対応できるよう「支えあいマップ」との連動を進めるとともに、平常時における見守り活動での活用を図るなど、地域福祉活動への支援を行った。						
後期(平成28年度以降)の予定							
いいきき元気サポーターの登録者数の増に向けた取り組みと併せ、サポーターのスキルアップのための研修、サポーター同士ができる交流できる機会の設定など、サポーター支援に取り組む。また複数の利用者に対し、数人のサポーターがチームで支える体制作りを目指す。							
備 考							